

『世界の映画スター!』



映画スター!——世界のだれもが憧れる存在です。スクリーンに登場する絶世の美女と美男。その圧倒的存在感、私たちを夢見心地にさせ、時には勇気を与え、またある時には涙を誘います。私たちはそんなスターの活躍に一喜一憂し、いつか自分がヒーローやヒロインになり、そして見果てぬ夢の世界へと誘われていきます。

戦後の映画華やかなりし頃の名画とともに、魅惑的大スターの大集合です。懐かしい名場面で想い出のスターに再会し、あなただけのゆったりとした時をお過ごし下さい。



入場料金

大人 200円
小・中学生 100円

※以下の方は証明書を提示することで無料で観覧いただけます。
・市内在住の小中学生及び市内に選挙する児童・市内に住居のある方で、65歳以上の方、身体障害者手帳の交付を受けた方と介護者1名、療育手帳の交付を受けた方と介護者1名、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた方と介護者1名、鎌倉市原子爆弾被害者の救済に関する条例に基づく措置資格認定者の交付を受けた方

上映作品

映画料金

企画展入場料含む

大人 800円 / 中学生以下400円

※タイムスケジュールは裏面をご覧ください。

12/14(火)~12/16(木) 先着順券発売中

美女と野獣

制作年 1946年 / 95分

監督/脚本
ジャン・コクトー
撮影
アンリ・アルカン
原作
ルブラン・ド・ボモン
出演
ジャン・マレー
ジョゼット・ディ



悪魔によって野獣にされた王子が心優しい少女との真実の愛によって自分を取り戻すおとぎ話を、詩人コクトーが幻想的な映像詩として描き切る。ギリシャ彫刻のような美貌と評された俳優ジャン・マレーが主演。

1/10(月), 1/12(水), 1/13(木)

舞踏会の手帖

制作年 1937年 / 130分



監督 ジュリアン・デュヴィヴィエ
脚本 アンリ・ジャンソン 撮影 ミシェル・ケルベ / フィリップ・アコスティエーニ / ビエール・ルヴァン
出演 マリー・ベル / フランソワーズ・ロゼー

若くして未亡人となった美貌の女。彼女は少女時代に初めて舞踏会に出た折の手帖をもとに、相手を務めた10人の青年たちを訪ねる旅に出た。その過程で味わう、しみじみとした人生の悲哀。人気俳優たちの共演も圧巻。

1/21(金)~1/23(日) 12/8より先着順券発売中

スティング

制作年 1973年 / 129分



監督 ジョージ・ロイ・ヒル
脚本 デヴィッド・S・ウォード
撮影 ロバート・サートウェル
出演 ロバート・レッドフォード / ボール・ニューマン

禁酒法時代のシカゴを舞台に、詐欺師と賭博師の二人組が殺された仲間への復讐を誓う。名優たちが次々と繰り出す「騙し」のテクニク、テンポ抜群のストーリー展開、名シーン満載で間違いなく楽しめる傑作娯楽映画!

12/17(金)~12/19(日) 先着順券発売中

危険な関係

制作年 1959年 / 106分



監督 ルジェ・ヴァティム 脚本 ルジェ・ヴァティム
撮影 マルセル・グリニオン
出演 ジャンヌ・モロー / ジェラルド・フィリップ

ド・ラウロの古典的恋愛小説「ヴァルモン」の舞台を現代のパリに置き換えて映画化。不倫の恋を容認しさらなる火遊びの悦楽に耽る夫婦に様々な人間が絡み、緊張感溢れる恋愛ゲームが繰り広げられる。フィリップの遺作。

1/14(金)~1/16(日) 12/8より先着順券発売中

山猫

制作年 1963年 / 161分



監督 ルキノ・ヴィスコンティ 脚本 スーゾ・チェック
ダミコほか 撮影 ジョゼット・ロトロン
原作 ジョゼット・ロトロン / ジョゼット・ロトロン
出演 パーティ・ランカスター / フラン・ドロン / クラウディア・カルディナーレ

実在の貴族ランベドゥーサの小説を原作に、イタリア統一戦争の波に押し寄せ窮乏して行く貴族社会を巨匠ヴィスコンティが絢爛豪華かつ耽美的に描く。錚々たる顔ぶれの俳優陣が作品にさらなる重厚感を与えている大作。

1/25(火)~1/27(木) 12/8より先着順券発売中

カサブランカ

制作年 1942年 / 103分



監督 マイケル・カーティス
脚本 ジュリアス・J・エプスタインほか
アーサー・エディソン
出演 ハンフリー・ボガード / イングリッド・バーグマン

舞台は第二次世界大戦下、亡命しようとする者たちが集まる香港地カサブランカ。かつてパリで恋におちた二人が再会し……。バーグマンの美貌とボギーの名台詞がスクリーンに轟く!アカデミー作品・監督・脚色賞受賞。

生誕100年記念 母の日のクリスマス マザー・テレサ

12月21日(火)~12月23日(木)

「マザー・テレサとその世界」

制作年 1979年
上映時間 55分

監督 千葉茂樹

日本人として初めてマザーを取材した千葉茂樹監督。「貧しい人々とともに生きる厳しい生活を過ごすのはなぜか?」疑問を抱けかねながら、マザーの活動にわたる感動を赤明に記録し、公開当時、大反響を呼んだ。

12月24日(金)~12月26日(日)

「マザー・テレサ〜母なることの由来〜」

制作年 1986年
上映時間 83分

監督 アン・ベトリ、ジャンネット・ベトリ

監督が5年間をかけてマザー・テレサと共に動きながら取材・撮影を行った本作。1979年のノーベル平和賞受賞の様子や、世界10ヶ国に及びマザーの活動を赤明に記録するドキュメンタリー作品。



1/28(金)~1/30(日) 12/8より先着順券発売中

裏窓

制作年 1964年 / 113分

監督 アルフレッド・ヒッチコック
脚本 ジョン・マイケル・ヘイズ
撮影 ロバート・パクス
原作 コーネル・ウォルリッチ
出演 ジョームズ・ステュアート
グレイス・ケリー



足を骨折したカメラマンの唯一の楽しみは、退屈しのぎに向かいのアパートの一室を覗くことだった。室内では夫婦が言い争いをしていたが、やがて殺人事件に発展し……。グレイス・ケリーの優然と輝く美しさは必見!